

モデル事業参加医療機関等の用法マスタ事例を踏まえた
用法コードの紐付けの事例集

令和5年1月 1.0版

厚生労働省・生活衛生局

改訂履歴

版数	改訂年月日	該当箇所	内容
1.0	令和5年1月20日	初版	初版作成

※ 版数は新規制定を第1.0版とし、改訂が発生した際は第1.1版と版数を上げる。

目次

1	はじめに	3
2	内服コードの紐付け事例	3
2.1	食事タイミングを基本とする内服用法	3
2.2	1日回数・時間間隔等を明示した内服用法	3
2.3	頓服型の内服用法	4
2.4	その他の内服用法	6
3	外用コードの紐付け事例	7
3.1	1日回数・時間間隔等を明示した外用用法	7
3.2	頓用型の外用用法	7
3.3	その他の外用用法	8
4	注射コードの紐付け事例	9
5.1	注射の用法	9

1 はじめに

本書は、医療機関等において電子処方箋管理サービスの処方箋情報（CSV 形式）等を記録するための用法マスタ（医療機関等における用法マスタ）を準備する際の用法コードの紐付けの事例をまとめた資料です。モデル事業に参加する医療機関等の用法マスタを踏まえた事例ですので、医療機関等における用法マスタの準備にあたって参考にしてください。

2 内服コードの紐付け事例

2.1 食事タイミングを基本とする内服用法

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
1	週 1 回 朝起床時	<スケジュール用法を使用しない場合> 111,1,3,1011000090000000, 1 日 1 回起床時 服用,1 181,1,1,5,週 1 回,, <スケジュール用法を使用する場合> 111,1,3,1011000090000000, 1 日 1 回起床時 服用,1 181,1,1,8,週 1 回,CW100000, JAMI 標準のスケジュール用法で記録することも可能なため、併せて例示します。
2	1 日 1 回 朝食事とともに	111,1,3, <u>1011000900000000</u> , 1 日 1 回朝食中 服用,1 2023 年 1 月に新設する用法コードを使用してください（下線部のコード）。
3	1 日 1 回 食事の前後 1 時間以上あけて	111,1,3,101X000000000000, 1 日〇回食事の時に服用,1 181,1,1,5, 1 日 1 回 食事の前後 1 時間以上空けて 服用,, 食事タイミングを指示しているが、前、直前、食事中、直後、2 時間後のいずれにも該当しない記録例です。

2.2 1 日回数・時間間隔等を明示した内服用法

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
1	1 日 1 回 1 6 時	111,1,3,1031000000000000, 1 日 1 回決まった時刻に服用,1 181,1,1,5, 1 日 1 回 1 6 時 服用,, 標準用法マスタには時刻を指定するコードが存在しないため、時刻

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
		情報は用法補足レコードに記録してください。
2	1日1回 24時間毎	<p><「18時服用」とした場合> 111,1,3,1031000000000000, 1日1回決まった時刻に服用,1 181,1,1,5, 1日1回 18時 服用,,</p> <p>「24時間毎」は「1日1回 ○時」と同様の意味になるため、時刻を指定して記録してください。</p>
3	定時に服用	<p><「1日1回 18時 服用」とした場合> 111,1,3,103X000000000000, 1日○回決まった時刻に服用,1 181,1,1,5, 1日1回 18時 服用,,</p> <p>薬剤師にも伝わるよう、具体的な時刻を用法補足に記録してください。</p>

2.3 頓服型の内服用法

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
1	痛い時	111,1,3,1050110000000000,疼痛時 服用, 上記は標準用法マスタに合わせて「痛い時」を「疼痛時」に置き換えた記録例です（#2も同様）。
2	痛い時、発熱時	111,1,3,1050110000000000,疼痛時 服用, 181,1,1,5,発熱時,, 1つの用法名称の中に複数の用法の情報がある場合、いずれか一方を用法とし、もう一方を用法補足に記録してください。
3	発熱時（38度以上）	111,1,3,1050717000000000,発熱時（以下の条件の場合） 服用, 181,1,1,5, 38度以上,, 用法補足に使用条件を記録している例です。
4	発熱時 6時間以上空ける	111,1,3,1050710000000000,発熱時 服用, 181,1,1,5, 6時間以上空ける,,

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
		用法補足に使用条件を記録している例です。
5	血圧 200 mmHg 以上の時	111,1,3,1050317000000000,血圧上昇時（以下の条件の場合） 服用, 181,1,1,5,200 mmHg 以上の時,, 用法補足に使用条件を記録している例です。
6	動悸時	111,1,3,105X000000000000,体の状態に応じて服用, 181,1,1,5,動悸時,, 合致する頓用の用法が無い場合の記録例です。
7	めまい、動悸時	111,1,3,105X000000000000,体の状態に応じて服用, 181,1,1,5,めまい、動悸時,, 合致する頓用の用法が無い場合の記録例です。
8	便秘時 医師の指示通り（ラキソベロン液）	111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5,医師の指示通り（ラキソベロン液） ,, 上記は「医師の指示通り（ラキソベロン液）」を用法補足レコードに記録している例です。 または、ラキソベロン液を記録した薬品レコードの次の薬品補足レコードに「医師の指示通り」を記録することも可能です。
9	便秘時 1回 **滴	<用法補足レコードで1回使用量の情報のみを記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,7,* * 滴,, <用法補足レコードを用法の続きとして記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5,1回* * 滴,, 「**」は医療機関等システムで数値を設定するための予約語を想定しており、医療機関等システムで具体的な数値が設定される想定です。 1回の使用量を処方箋に記録する方法の例です（以下#10,11も同様）。
10	便秘時 1回 **~**滴	<用法補足レコードで1回使用量の情報のみを記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用,

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
		181,1,1,7, **~** 滴,, <用法補足レコードを用法の続きとして記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5, 1回 **~** 滴,,
11	便秘時 ねる前 1回 **滴	<用法補足レコードで時間帯と1回使用量の情報の2つを記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5,寝る前,, 181,1,2,7, **~** 滴,, <用法補足レコードを用法の続きとして記録する場合> 111,1,3,1050410000000000,便秘時 服用, 181,1,1,5,寝る前 1回 **~** 滴,,
12	後頭部痛	111,1,3,1050110000000000,疼痛時 服用, 181,1,1,5,後頭部痛,, 痛みがある場所の部位を記載している例です。

2.4 その他の内服用法

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
1	1日2回 医師の指示通り	<汎用コードで記録する場合> 111,1,3,XX72000000000000, 1日2回,2 181,1,1,5,医師の指示通り,, 上記のように極力ダミーコードではなく汎用コードを使用して記録し、用法補足に具体的な医師の指示を記録してください。 <ダミーコードで記録する場合> 111,1,3,0X0XXXXXXXXXX0000, 1日2回 医師の指示通り,
2	検査時	111,1,3,1050A22000000000,検査時, 2023年1月に新設する用法コードを使用してください（下線部のコード）。

3 外用コードの紐付け事例

3.1 1日回数・時間間隔等を明示した外用用法

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
1	1日1回 1回1枚 貼付	111,1,3,2A71000000000000,1日1回 貼付,1 181,1,1,7,1枚,, 湿布薬の1回における枚数・量を明記している記録例です。
2	目薬 両眼 1日数回 1回1滴	111,1,3,2H7N000000000000,1日数回 点眼, 181,1,1,5,両眼 1回1滴,, 部位（左・右・両）の記録例です。
3	1日*回**日分 1回**g	111,1,3,2B7X000000000000,1日○回 塗布, 181,1,1,5,1日*回 塗布 **日分,, 181,1,2,7,1回*g,, [*]**は医療機関等システムで数値を設定するための予約語を想定しており、医療機関等システムで具体的な数値が設定される想定です（以下同様）。
4	1時間毎に点眼	111,1,3,2H8X000000000000,○～○時間毎に点眼, 181,1,1,5,1時間毎 点眼,, 時間間隔を用法補足に記録している例です。

3.2 頓用型の外用用法

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
1	喘息発作時 1～2吸入	111,1,3,2L50220000000000,喘息発作時 吸入, 181,1,1,7,1～2吸入,, 1回使用量を用法補足で明記している記録例です（以下#2,3も同様）。
2	喘息発作時 2吸入	111,1,3,2L50220000000000,喘息発作時 吸入, 181,1,1,7,2吸入,,
3	発作時 1回1吸入	111,1,3,2L50220000000000,喘息発作時 吸入, 181,1,1,7,1吸入,, 上記は標準用法マスタに合わせて「発作時」を「喘息発作時」に置き

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
		換えた例です。
4	発熱時（38度以上）	111,1,3,2R50717000000000,発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入（以下の条件の場合） 服用, 181,1,1,5,38度以上,, 用法補足に使用条件を記録している例です。
5	発熱時（38度以上）：8時間後にもう1個使用	111,1,3, 2R50717000000000,発熱時（以下の条件の場合） 肛門挿入（以下の条件の場合） 服用, 181,1,1,5,38度以上：8時間後にもう1個使用,, 用法補足に使用条件を記録している例です。また、体温以外の条件を用法補足に同時に記録しても差し支えありません。

3.3 その他の外用用法

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
1	2日毎に貼りかえて	<標準コード及びスケジュール用法で記録する場合> 111,1,3,2A71000000000000,1日1回 貼付,1 181,1,1,8,1日おき,I1100000, JAMI 標準のスケジュール用法で記録することも可能なため、例示します。標準コード等での対応が難しい場合には、ダミーコードを使用して記録してください。 <ダミーコードで記録する場合> 111,1,3,0X0XXXXXXXXXX0000,2日毎に貼りかえて,
2	3～4日毎に貼りかえて	111,1,3,0X0XXXXXXXXXX0000,3～4日毎に貼りかえて,
3	1日1回 医師の指示通り	<汎用コードで記録する場合> 111,1,3,XX71000000000000,1日1回,1 181,1,1,5,医師の指示通り,, 上記のように極力ダミーコードではなく汎用コードを使用して記録し、用法補足に具体的な医師の指示を記録してください。 <ダミーコードで記録する場合> 111,1,3,0X0XXXXXXXXXX0000,1日1回 医師の指示通り,

4 注射コードの紐付け事例

5.1 注射の用法

#	医療機関等における用法名称	標準用法マスタに紐付けした記録例
1	1日1回 朝食前 **単位	<p>111,1,3,3211000100000000, 1日1回朝食前 皮下注射,1 181,1,1,5, 1回**単位,,</p> <p>「**」は医療機関等システムで数値を設定する予約語を想定しており、医療機関等システムで具体的な数値が設定される想定です（以下#2も同様）。</p> <p>自己注射において、1回あたりの単位数を明記した記録例です。</p>
2	週5回、1回****mg	<p><「週5回」を用法の続きで記録する場合> 111,1,3,3271000000000000, 1日1回 皮下注射,1 181,1,1,5,週5回 1回****mg,,</p> <p><「週5回」をスケジュール用法で記録する場合> 111,1,3,3271000000000000, 1日1回 皮下注射,1 181,1,1,8,週5回,CW500000, 181,1,2,5, 1回****mg,,</p>

以上